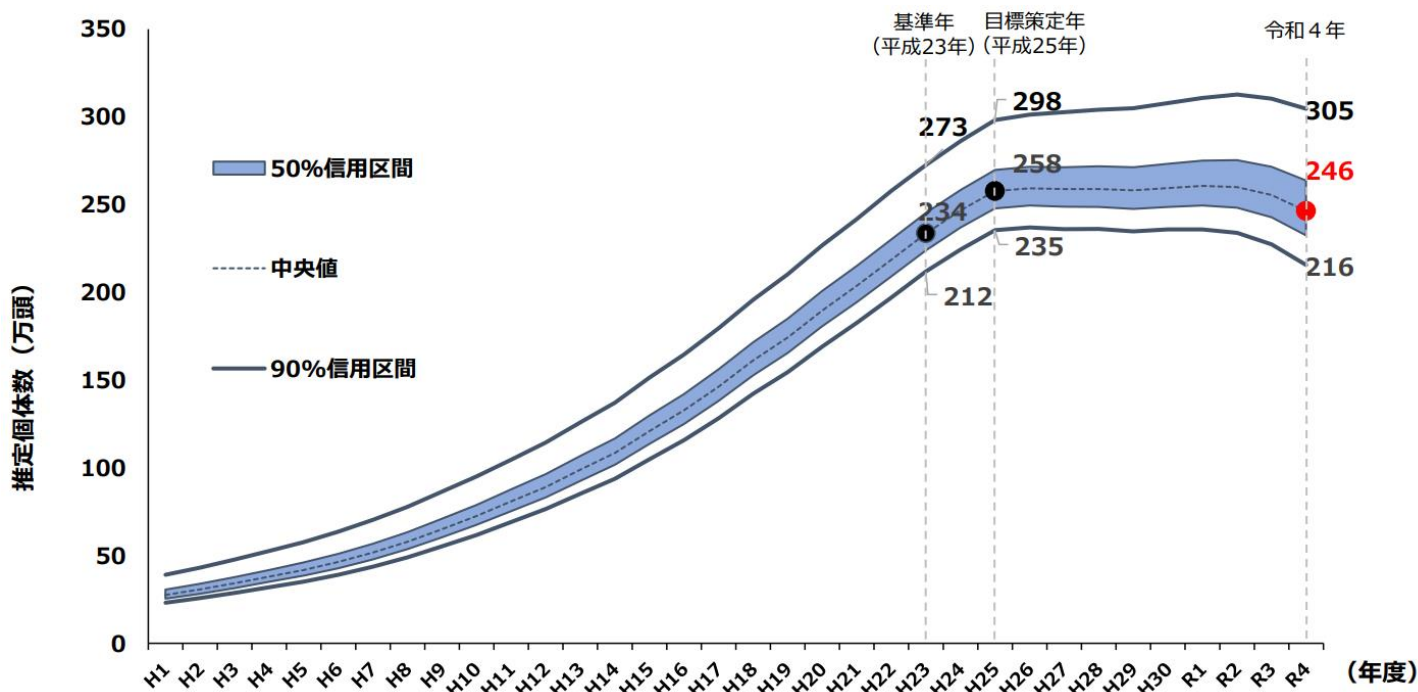


# 指定管理鳥獣捕獲等事業による 生態系保全の取り組みについて

令和6年11月20日  
福岡県環境部自然環境課



# シカ生息頭数の増加



ニホンジカ（本州以南）の個体数推定

出典：環境省HP

[https://www.env.go.jp/press/press\\_03122.html](https://www.env.go.jp/press/press_03122.html)

## シカ増加の要因

- ・造林や草地造成による餌の増加、耕作放棄地の拡大
- ・狩猟者の減少
- ・気候変動による積雪量の減少

など

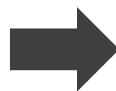
# 英彦山・犬ヶ岳におけるシカ食害

## ブナ林

平成 2 年



平成 2 6 年



## 下層植生

平成 1 0 年



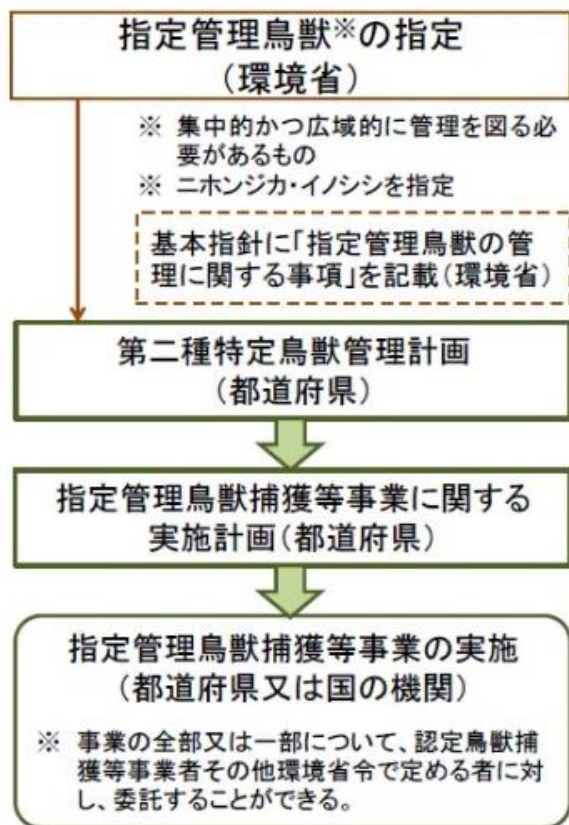
平成 2 5 年





# 指定管理鳥獣捕獲等事業

## ○指定管理鳥獣捕獲等事業の流れ



### 指定管理鳥獣捕獲等事業に係る特例

- **捕獲等**の禁止(法第8条)を適用しない。
- **鳥獣の放置**の禁止(法第18条)を適用しない。ただし、生態系に重大な影響を及ぼすおそれがなく、かつ、指定管理鳥獣捕獲等事業の実施に当たって特に必要があると認められる場合として環境省令で定める場合に該当するときに限る。
- **夜間銃猟**の禁止(法第38条第1項)を適用しない。ただし、委託を受けた認定鳥獣捕獲等事業者が、実施日時、実施区域、実施方法、実施体制等について、都道府県知事の確認を受けて実施するときに限る。

出典：環境省HP

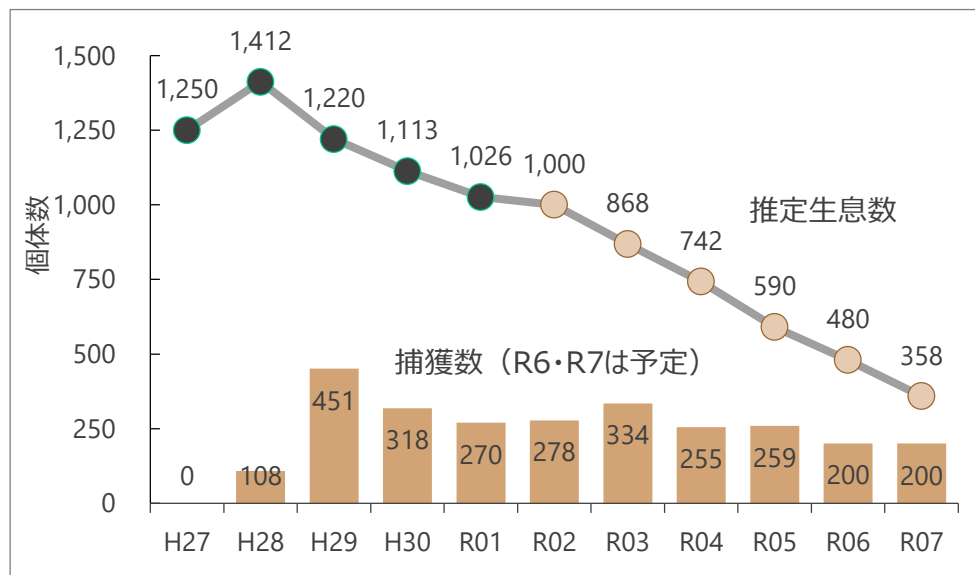
<https://www.env.go.jp/nature/choju/reinforce/index.html>

## ○福岡県における事業の目的

- ・ブナ自然林や希少植物の保護回復
- ・植生保全による土砂災害防止 (Eco-DRR)

# 耶馬日田英彦山国定公園における指定管理鳥獣捕獲等事業

## ○捕獲実績



- R7年度末までに公園内の生息密度を適正密度 (5頭/km<sup>2</sup>) にすることを目標に捕獲を実施
- R5年度末現在で累計2000頭以上を捕獲

※R5年度末時点推定生息密度：約8.2頭/km<sup>2</sup>

## ○ブナ林の保護



ブナ苗の植樹



シカ防護柵の設置